



# GUIを使用した4.x以前のAPICでのアップグレードまたは、ダウングレード



(注) 次の注意事項を確認し、それに従ってください。

- [アップグレードまたはダウングレードするワークフローを Cisco ACI ファブリック](#)
  - [アップグレード/ダウングレード前のチェックリスト](#)
  - [アップグレードまたは、ダウングレードに関するガイドラインおよび制限事項](#)
- 
- [APIC で APIC とスイッチ イメージをダウンロードする \(1 ページ\)](#)
  - [リリース 4.x より前のリリースからの Cisco APIC のアップグレードまたは、ダウングレード \(3 ページ\)](#)
  - [リリース 4.x より前の APIC を使用したリーフおよびスパイン スwitch のアップグレードまたは、ダウングレード \(5 ページ\)](#)
  - [リリース 4.x より前の APIC によるカタログのアップグレードまたは、ダウングレード \(7 ページ\)](#)

## APIC で APIC とスイッチ イメージをダウンロードする

この手順は、APIC および ACI スwitch のファームウェア イメージを外部ファイルサーバまたはローカルマシンから、APIC のファームウェア レポジトリにダウンロードするためのものです。

### 手順

- ステップ 1** メニュー バーで、[管理 (ADMIN)] > [ファームウェア (Firmware)] を選択し、[ナビゲーション (Navigation)] ペインで、[コントローラ ファームウェア (Controller Firmware)] をクリックします。

[作業 (Work)] ペインの Cisco APIC には、各コントローラにロードされた現在のファームウェアが表示されます。ファームウェアが最後にアップグレードまたは、ダウングレードされたときの状態も表示されます。

**ステップ 2** [ナビゲーション (Navigation)] ペインで、[ダウンロード タスク (Download Tasks)] をクリックします。

**ステップ 3** [作業 (Work)] ペインで、[全般 (General)] > [アクション (Actions)] を選択し、[外部ファームウェア ソースの作成 (Create Outside Firmware source)] をクリックして、次のアクションを実行します。

**ステップ 4** [外部ファームウェア ソースの作成 (Create Outside Firmware source)] ダイアログボックスで、次の操作を実行します。

a) [ソース名 (Source Name)] フィールドに、Cisco APIC イメージファイルの名前 (*apic\_image*) を入力します。

b) [プロトコル (Protocol)] フィールドで、[HTTP] オプション ボタンをクリックします。

(注) http ソースまたはセキュア コピー プロトコル (SCP) ソースからソフトウェア イメージをダウンロードする場合は、該当するオプション ボタンをクリックし、<SCP サーバ>:/<パス> の形式を使用します。URL の例としては、**10.67.82.87:/home/<username>/ACI/aci-apic-dk9.1.0.2j.iso** のようになります。

c) [URL] フィールドに、イメージをダウンロードする URL を入力します。[送信 (Submit)] をクリックします。

Cisco APIC のファームウェア イメージがダウンロードされるのを待ちます。

**ステップ 5** [ナビゲーション (Navigation)] ペインで、[ダウンロード タスク (Download Tasks)] をクリックします。[Work] ペインで、[Operational] をクリックして、イメージのダウンロード状態を表示します。

[ナビゲーション (Navigation)] ペインで、ダウンロードが 100% に達したら、[ファームウェア リポジトリ (Firmware Repository)] をクリックします。

[作業 (Work)] ペインに、ダウンロードされたバージョン番号およびイメージサイズが表示されます。

# リリース 4.x より前のリリースからの Cisco APIC のアップグレードまたは、ダウングレード



(注) リリース 4.0 以降にアップグレードする場合は、Cisco Application Policy Infrastructure Controller (APIC) アップグレードを実行する前に、既存のスイッチファームウェアとメンテナンスグループをすべて削除してください。

詳細については、[Cisco-APIC-Installation-ACI-Upgrade-Downgrade-Guide\\_chapter7.pdf#nameddest=unique\\_66\\_unique\\_66\\_Connect\\_42\\_section\\_rl5\\_3sz\\_gqb](#) を参照してください。

ファブリック内の Cisco APIC のソフトウェアをアップグレードまたは、ダウングレードするには、次の GUI ベースの手順を使用します。

何らかの理由で、これらの GUI ベースのアップグレード手順を使用してファブリック内の Cisco APIC のソフトウェアをアップグレードまたはダウングレードできない場合（新しい注文または製品返品と交換（RMA）を通じて Cisco APIC を受け取った場合、GUI を使用してアップグレードを実行するためにファブリックに参加できない場合）、Cisco APIC ソフトウェアをアップグレードする代わりに、CIMC を使用して Cisco APIC でソフトウェアのクリーンインストールを実行できます。これらの手順については、[仮想メディアを使用する Cisco APIC ソフトウェアのインストール](#) を参照してください。

Cisco APIC 上のソフトウェアをダウングレードする場合、プロセスは、ソフトウェアをアップグレードのプロセスと同じです。しかし、ターゲットリリースは、現在インストールされているリリースより以前のものを選択します。ソフトウェアをダウングレードしている場合でもダイアログ、フィールド、ボタンとその他の Cisco APIC GUI 内のコントロールのテキストは、「アップグレード」を指定します。

## 始める前に

次の注意事項を確認し、それに従ってください。

- [アップグレードまたはダウングレードするワークフローを Cisco ACI ファブリック](#)
- [アップグレード/ダウングレード前のチェックリスト](#)
- [アップグレードまたは、ダウングレードに関するガイドラインおよび制限事項](#)

## 手順

**ステップ 1** [ナビゲーション (Navigation)] ペインで、[コントローラ ファームウェア (Controller Firmware)] をクリックします。[作業 (Work)] ペインで、[アクション (Actions)] > [コントローラ ファームウェア アップグレード ポリシー (Upgrade Controller Firmware Policy)] を選択します。[コント

ローラ ファームウェア アップグレード ポリシー (Upgrade Controller Firmware Policy) ダイアログボックスで、次の操作を実行します。

- a) [ターゲット ファームウェア バージョン (Target Firmware Version)] フィールドで、ドロップダウンリストから、アップグレードまたはダウングレードするイメージバージョンを選択します。
- b) [ポリシー追加 (Apply Policy)] フィールドで、[今すぐ適用 (Apply Now)] のオプション ボタンをクリックします。[送信 (Submit)] をクリックします。

[ステータス (Status)] ダイアログボックスに [変更が保存されました (Changes Saved Successfully)] というメッセージが表示され、アップグレードまたはダウングレードプロセスが開始されます。コントロールクラスタがアップグレードまたは、ダウングレードの際に使用可能にするため Cisco APIC は、シリアルにアップグレードまたは、ダウングレードされます。

**ステップ 2** [ナビゲーション (Navigation)] ペインの [コントローラ ファームウェア (Controller Firmware)] をクリックして、アップグレードまたはダウングレードの状態を [作業 (Work)] ペインで確認します。

コントローラのアップグレードまたはダウングレードはランダムに行われます。Cisco APIC のアップグレードまたはダウングレードにはそれぞれ約 10 分かかります。コントローラのイメージがアップグレードまたはダウングレードされた後で、クラスタからドロップし、新しいバージョンで再起動します。その間、クラスタ内の他の Cisco APIC は動作しています。コントローラをリポートした後で、クラスタに再び加わります。その後、クラスタが収束し、次のコントローライメージがアップグレードまたはダウングレードを開始します。クラスタがすぐに収束せず、完全に適合しない場合は、クラスタが収束して完全に当てはまるまでアップグレードまたはダウングレードは待機状態になります。この間、アップグレードまたはダウングレードされる各 Cisco APIC の [ステータス (Status)] カラムには、[クラスタ コンバージェンスの待機 (Waiting for Cluster Convergence)] というメッセージが表示されます。

ブラウザが接続されている Cisco APIC がアップグレードまたはダウングレードされて再起動すると、ブラウザにエラー メッセージが表示されます。

**ステップ 3** ブラウザの URL フィールドに、すでにアップグレードまたはダウングレード済みの Cisco APIC の URL を入力し、プロンプトに応じてその Cisco APIC にサインインしてください。

# リリース 4.x より前の APIC を使用したリーフおよびスパインスイッチのアップグレードまたは、ダウングレード



(注) これは、リリース 4.x より前のリリースで実行されている APIC GUI を使用したスイッチのアップグレードまたは、ダウングレード手順です。APIC がすでにバージョン 4.x 以降にアップグレードされている場合、スイッチがリリース 4.x より前のバージョンを実行している場合でも、GUI の手順は異なります。このような場合は、次のような対応するセクションを確認します。

Cisco APIC 上のソフトウェアをダウングレードする場合、プロセスは、ソフトウェアをアップグレードのプロセスと同じです。しかし、ターゲットリリースは、現在インストールされているリリースより以前のものを選択します。ソフトウェアをダウングレードしている場合でもダイアログ、フィールド、ボタンとその他の Cisco APIC GUI 内のコントロールのテキストは、「アップグレード」を指定します。

- リリース 4.x または 5.0 : [GUI を使用した APIC リリース 4.x または 5.0 でのアップグレードまたは、ダウングレード](#)
- リリース 5.1 以降 : [GUI を使用した APIC リリース 5.1 以降でのアップグレードまたは、ダウングレード](#)

## 始める前に

次の注意事項を確認し、それに従ってください。

- 全コントローラが新しいファームウェア バージョンにアップグレードまたは、ダウングレードされるまで待機してから、スイッチのファームウェアのアップグレードまたは、ダウングレードに進みます。
- [アップグレードまたはダウングレードするワークフローを Cisco ACI ファブリック](#)
- [アップグレード/ダウングレード前のチェックリスト](#)
- [アップグレードまたは、ダウングレードに関するガイドラインおよび制限事項](#)

## 手順

**ステップ 1** ナビゲーション ] ペインで、右クリックして **ファブリック ノード ファームウェア ]** をクリックし、 **ファームウェア アップグレード ウィザード** 。

**作業 ]** ペインで、 **ファームウェア グループの作成** ダイアログボックスが表示されます。

**ステップ 2** [Create Firmware Group] ダイアログボックスで、次の操作を実行します。

- a) [Nodes]の下にある[Select All]タブをクリックして、[Selected]列のファブリック内の全ノードを選択します。[Next]をクリックします。
- b) 「Firmware Group」の下にある[Group Name]フィールドにグループ名を入力します。
- c) [互換性チェックを無視する (Ignore Compatibility Check)]フィールドで、互換性チェック機能を無効にするように特別に指示されていない限り、デフォルトの設定を**オフ**(チェック解除)の設定のままにします。

(注) 互換性チェックを無視フィールドの隣のボックスにチェックマークを入力して互換性チェック機能を無効に設定することを選択する場合、システム内でサポートされていないアップグレードまたは、ダウングレードを発生させるリスクを生じ、これにより使用不能な状態を引き起こす可能性があります。

- d) [ターゲットファームウェアバージョン (Target Firmware Version)]フィールドで、ドロップダウンリストから、スイッチをアップグレードまたは、ダウングレードするための目的のイメージバージョンを選択します。[Next]をクリックします。
- e) **メンテナンスグループ**、すべてのスイッチでは2つのメンテナンスグループを作成します。たとえば、偶数番号のデバイスを含むグループと、奇数番号のデバイスを含む別のグループを作成します。

(注) 1つのメンテナンスグループは、同時すべてリーフとスパインスイッチをアップグレードまたは、ダウングレードは、中に推奨してリーフとスパインスイッチをダウンをソフトウェアの中にするをファブリック全体を防ぐために複数の(2つまたは複数)メンテナンスのグループに分割することアップグレードします。リーフとスパインスイッチでのほぼ同じグループで構成される2つ以上のメンテナンスグループにリーフおよびスパインスイッチを分割することにより、ソフトウェアのアップグレード中に、ファブリックの継続的な動作半分をアップグレードすることによって(以下)ファブリックノードの一度に1つ。

- f) [Create Maintenance Group]タブをクリックします。
- g) [メンテナンスグループの作成 (Create Maintenance Group)]ダイアログボックスの[グループ名 (Group Name)]フィールドにグループの名前を入力します。
- h) [Run mode]フィールドで、デフォルトモードである[Pause only Upon Upgrade Failure]オプションボタンを選択します。
- i) アップグレードまたは、ダウングレード操作中に発生するリポート前に、ファブリックからノードを分離する場合は、[グレースフルメンテナンス (Graceful Maintenance)]チェックボックスをオンにします。そうすることで、トラフィックはその他利用可能なスイッチにプロアクティブに迂回されます。
- j) [送信 (Submit)]をクリックします。
- k) [Finish]をクリックします。

[Work]ペインに、全スイッチがアップグレードまたは、ダウングレードが予定されているファームウェアグループおよびメンテナンスグループの名前とともに表示されます。

**ステップ3** [Navigation]ペインで、[Fabric Node Firmware]>[Firmware Groups]を展開し、作成したファームウェアグループの名前をクリックします。

[Work]ペインに、以前に作成されたファームウェアポリシーの詳細が表示されます。

**ステップ 4** [Navigation] ペインで、[Fabric Node] [ファームウェア > [メンテナンス グループ] を展開し、作成したメンテナンスグループをクリックします。

[Work] ペインに、メンテナンス ポリシーの詳細が表示されます。

**ステップ 5** 作成したメンテナンス グループを右クリックし、[Upgrade Now] をクリックします。

**ステップ 6** [Upgrade Now] ダイアログボックスで、「Do you want to upgrade the maintenance group policy now?」 に対する [Yes] をクリックします。[OK] をクリックします。

(注) [Work] ペインで、[Status] にグループ内の全スイッチが同時にアップグレードまたは、ダウングレードされていく状況が表示されます。グループ内のデフォルトの同時実行数は20に設定されます。したがって、20台のスイッチが同時にアップグレードまたは、ダウングレードされ、その後また 20 台のスイッチの組がアップグレードまたは、ダウングレードされます。ファブリックに仮想ポートチャネル (vPC) 構成が存在する場合、アップグレードまたは、ダウングレードプロセスでは、同時設定にかかわらず vPC ドメインにある 2 台のスイッチのうち一度に 1 台のスイッチのみがアップグレードまたは、ダウングレードされます。障害が発生した場合、スケジューラがサスペンドし、Cisco APIC 管理者の手动操作が必要になります。通常、各スイッチのアップグレードまたは、ダウングレードには約 10 分かかります。スイッチはアップグレードまたは、ダウングレードすると再起動し、接続が切断されて、クラスタ内のコントローラはグループ内のスイッチとしばらくの間、通信しません。スイッチが起動後にファブリックに再加入した後、コントローラノードから全スイッチが一覧で表示されます。

**ステップ 7** [Navigation] ペインで、[Fabric Node Firmware] をクリックします。

[Work] ペインで、一覧表示される全スイッチを確認します。[Current Firmware] 列に、アップグレードイメージの詳細が、各スイッチに対して表示されます。ファブリック内のスイッチが新しいイメージにアップグレードまたは、ダウングレードされることを確認します。

## リリース 4.x より前の APIC によるカタログのアップグレードまたは、ダウングレード

カタログはアップグレード互換性チェックで使用され、[互換性チェックを無視 (Ignore Compatibility Check) ] でオン/オフを切り替えることができます。カタログイメージは APIC イメージに組み込まれ、Cisco APIC イメージがアップグレードまたは、ダウングレードされるとアップグレードまたは、ダウングレードされます。ただし、何らかの理由でカタログイメージが APIC イメージとともにアップグレードまたは、ダウングレードされなかった場合は、カタログを手動でアップグレードまたは、ダウングレードするオプションがあります。この手順はめったに使用されず、以降のリリースの APIC GUI では使用できません。

Cisco APIC 上のソフトウェアをダウングレードする場合、プロセスは、ソフトウェアをアップグレードのプロセスと同じです。しかし、ターゲットリリースは、現在インストールされているリリースより以前のものを選択します。ソフトウェアをダウングレードしている場合でもダ

イアログ、フィールド、ボタンとその他の Cisco APIC GUI 内のコントロールのテキストは、「アップグレード」を指定します。

## 手順

---

- ステップ 1** メニューバーで、**[ADMIN] > [Firmware]** を選択します。[Navigation] ペインで、[Catalog Firmware] をクリックします。
- ステップ 2** [Work] ペインで、**[Actions] > [Change Catalog Firmware Policy]** を選択します。
- ステップ 3** [Change Catalog Firmware Policy] ダイアログボックスで、次の操作を実行します。
- [Catalog Version] フィールドで、目的のカタログ ファームウェアのバージョンを選択します。
  - ファームウェアをただちにアップグレードするために、**[ポリシーを適用 (Apply Policy)]** フィールドの **[今すぐ適用 (Apply Now)]** オプション ボタンをクリックします。**[送信 (Submit)]** をクリックします。
  - [Work] ペインで、[Target Firmware version] フィールドが [Current Firmware Version] フィールドのイメージバージョンに一致する画像が表示されるまで待機します。  
これでカタログのバージョンが、アップグレードまたは、ダウングレードされました。
-



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。